

交通事故の傾向

〔特に関東運輸局管内の事業用自動車に
着目して整理した〕

統計の出典元

交通事故統計

- ・警察庁「交通事故統計」
- ・（公財）交通事故総合分析センター「事業用自動車の交通事故統計」

自動車保有車両数

- ・自動車保有車両数【各年12月末現在】

用語の定義

- (1)「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故
- (2)「死者数」とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人数
- (3)「重傷者数」とは、交通事故によって負傷し、30日以上の治療を要する人数
- (4)「軽傷者数」とは、交通事故によって負傷し、30日未満の治療を要する人数
- (5)「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類（人又は車両）によって分類し、次いで当事者の事故等の行動等（動き、位置、衝突物等）によってさらに細かく分類したもの
- (6)「人対車両」とは、当該事故の第2当事者が歩行者等である事故
- (7)「車両相互」とは、当該事故の第1当事者及び第2当事者がいずれも車両等（列車を除く。）である事故
- (8)「車両単独」とは、第2当事者が「駐車車両（運転者不在）」、「物件」、「相手なし」である事故
- (9)「歩行者等」とは次の者をいう
 - ・一般歩行者
 - ・ローラースケート、スケートボード、一輪車等の自走式遊技機で遊んでいる者
 - ・電動式若しくは手動式の車いすに乗っている者又はこれを押している者
 - ・小児用の車に乗っている者又はこれを押している者
 - ・自動二輪車、二輪の原動機付き自転車、二輪若しくは三輪の自転車を押している者
 - ・乳母車に乗っているもの若しくはこれを押している者
 - ・一般歩行者に背負われ又は抱かれている者
 - ・担架に載せられている者
- (10)「車両等」とは次の者をいう
 - ・乗用車
 - ・貨物車
 - ・特殊車（農耕トラクター、耕耘機、ロードローラー、ショベルローダー、カタピラを有する自動車等）
 - ・二輪車（自動二輪、原動機付き二輪）
 - ・軽車両（自転車、駆動補助機付自転車、リヤカー、荷車、牛馬車等）
 - ・「大型」とは、車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上若しくは乗車定員が30人以上
 - ・「中型」とは、車両総重量7.5t以上11t未満又は最大積載量4.5t以上6.5t未満若しくは乗車定員が11人以上29人以下
 - ・「準中型」とは、車両総重量3.5t以上7.5t未満又は最大積載量2t以上4.5t未満
 - ・「普通」とは、大型、中型、準中型以外
 - ・「軽」とは、総排気量が660CC以下

I . 2021年の全交通事故発生状況

- ・前年と比較すると、全国では全ての項目で減少したが、関東では死亡事故件数及び死者数以外の項目で増加した。
- ・コロナ禍前の2019年と比較すると、全国、関東ともに全ての項目で減少した。

全国

事故形態	発生件数	前年比	2019年比
交通事故	305,196件	-1.3%	-19.9%
死亡事故	2,583件	-7.2%	-17.5%
重傷事故	25,940件	-1.9%	-14.6%
軽傷事故	276,673件	-1.2%	-20.4%
死傷者数	364,767人	-2.0%	-21.6%
死者数	2,636人	-7.2%	-18.0%
重傷者数	27,204人	-2.1%	-15.1%
軽傷者数	334,927人	-2.0%	-22.1%

関東

事故形態	発生件数	前年比	2019年比
交通事故	101,467件	3.8%	-14.3%
死亡事故	714件	-3.6%	-12.9%
重傷事故	7,443件	4.1%	-7.7%
軽傷事故	93,310件	3.9%	-14.8%
死傷者数	119,386人	3.1%	-16.1%
死者数	732人	-2.9%	-12.9%
重傷者数	7,764人	4.2%	-7.9%
軽傷者数	110,890人	3.1%	-16.6%

Ⅱ. 2021年の事業用自動車事故発生状況

・前年と比較すると、全国では死亡事故件数、死傷者数及び軽傷者数以外の項目で増加したが、関東では全ての項目で増加した。

・コロナ禍前の2019年と比較すると、全国、関東ともに全ての項目で減少した。

全国

事故形態	発生件数	前年比	2019年比
交通事故	22,027件	0.7%	-21.0%
死亡事故	241件	-4.7%	-26.1%
重傷事故	1,793件	8.2%	-14.8%
軽傷事故	19,993件	0.1%	-21.4%
死傷者数	26,490人	0.2%	-23.0%
死者数	249人	-3.1%	-25.2%
重傷者数	1,883人	9.8%	-15.7%
軽傷者数	24,358人	-0.4%	-23.5%

関東

事故形態	発生件数	前年比	2019年比
交通事故	8,815件	3.1%	-19.7%
死亡事故	79件	3.9%	-14.1%
重傷事故	597件	11.4%	-10.5%
軽傷事故	8,139件	2.5%	-20.3%
死傷者数	10,402人	2.0%	-21.9%
死者数	79人	3.9%	-15.0%
重傷者数	622人	16.7%	-10.7%
軽傷者数	9,701人	1.4%	-22.6%

Ⅲ. 事業用自動車の保有台数（全国・関東）

2021年は、全国・関東ともに前年と比較して、バスとハイタクが減少、トラックが増加し、全体ではわずかに減少している。

【関東における各業態の保有台数】

- ・バスでは、2019年に過去最高となっている。
- ・ハイタクでは、2008年をピークに減少を続け、2021年はピーク時の約8割まで減少している。
- ・トラックでは、2021年に2020年より微増し、過去最高台数を更新している。

（単位：台）

	全国				関東			
	バス	ハイタク	トラック	合計	バス	ハイタク	トラック	合計
2008	108,277	271,867	1,127,580	1,507,724	33,677	<u>97,370</u>	351,353	482,400
2009	108,048	266,349	1,087,408	1,461,805	34,006	94,258	339,575	467,839
2010	108,354	253,484	1,077,031	1,438,869	34,367	88,455	336,314	459,136
2011	108,193	245,902	1,073,593	1,427,688	34,318	86,811	336,207	457,336
2012	108,962	244,060	1,074,771	1,427,793	34,789	85,375	336,902	457,066
2013	109,802	241,595	1,076,177	1,427,574	35,307	84,510	336,944	456,761
2014	110,966	239,239	1,085,853	1,436,058	35,912	83,802	339,501	459,215
2015	112,984	237,357	1,095,216	1,445,557	36,775	83,156	342,167	462,098
2016	115,584	235,445	1,110,914	1,461,943	37,645	82,624	346,456	466,725
2017	116,098	231,924	1,126,879	1,474,901	36,937	81,697	350,247	469,881
2018	115,956	227,858	1,145,096	1,488,910	38,118	80,804	355,204	474,126
2019	115,454	224,990	1,164,479	1,504,923	<u>38,305</u>	80,265	361,206	479,776
2020	111,579	216,160	1,173,772	1,501,511	37,420	77,123	364,084	478,627
2021	108,420 (-2.8%)	210,702 (-2.5%)	1,178,425 (0.4%)	1,497,547 (-0.3%)	36,474 (-2.5%)	75,554 (-2.0%)	<u>364,300</u> (0.01%)	476,328 (-0.5%)

※ 2021の()内は、対前年比を示す

IV-1. 全体-事故類型別・事故件数【2021年】

- ・対歩行者等の事故では、横断中の事故が701件発生しており、そのうち横断歩道上での事故は480件（約7割）となっている。
- ・対車両等の事故では追突事故が2,498件発生しており、事故全体の約3割を占めている。
- ・出会い頭事故が1,401件発生しており、そのうちハイタクが542件（約4割）、トラックが842件（約6割）となっている。
- ・路上横臥中の事故は17件発生しており、ハイタクが9件（約5割）、トラックが8件（約5割）となっている。

（単位：件）

		バス	ハイタク	トラック	合計	
対歩行者等	対面通行中	5	28	29	62	
	背面通行中	4	46	66	116	
	横断中	横断歩道	15	233	232	480
		横断歩道付近	0	12	19	31
		その他	4	90	96	190
	路上遊戯中	0	2	10	12	
	路上作業中	1	9	19	29	
	路上停止中	0	14	10	24	
	路上横臥中	0	9	8	17	
	その他	29	165	107	301	
小計	58	608	596	1,262		
対車両等	正面衝突	3	22	51	76	
	追突	進行中	1	44	245	290
		駐・停車中	39	413	1,756	2,208
	追越・追抜時衝突	46	153	274	473	
	進路変更時衝突	11	117	182	310	
	すれ違い時衝突	4	25	59	88	
	出会い頭衝突	17	542	842	1,401	
	左折時衝突	16	219	411	646	
	右折時衝突	15	312	391	718	
	横断時衝突	0	15	6	21	
	転回時衝突	2	39	33	74	
	後退時衝突	7	98	224	329	
	その他	20	248	266	534	
小計	181	2,247	4,740	7,168		
単独	工作物衝突	3	62	36	101	
	車内事故	107	0		107	
	その他	15	142	20	177	
	小計	125	204	56	385	
合計		364	3,059	5,392	8,815	

IV-2. 全体-事故類型別・死亡事故件数【2021年】

- ・対歩行者の死亡事故は2021年は35件発生しており、2020年と同数となっている。
- ・対歩行者の死亡事故では、横断中の死亡事故が23件発生しており、そのうち横断歩道上での死亡事故は12件（約5割）となっている。
- ・対車両の死亡事故は2021年は38件発生しており、2020年と同数となっている。
- ・対車両の死亡事故では、追突事故が14件発生しており、対車両の死亡事故の37%を占めている。

(単位:件)

		バス	ハイタク	トラック	合計	
対歩行者等	背面通行中	0	0	5	5	
	横断中	横断歩道	1	1	10	12
		横断歩道付近	0	0	1	1
		その他	0	1	9	10
	路上作業中	0	0	1	1	
	路上停止中	0	0	1	1	
	路上横臥中	0	0	2	2	
	その他	1	0	2	3	
	小計	2	2	31	35	
対車両等	正面衝突	0	0	1	1	
	追突	進行中	0	0	8	8
		駐・停車中	0	0	6	6
	追越・追抜時衝突	0	1	1	2	
	出会い頭衝突	1	1	7	9	
	左折時衝突	0	0	6	6	
	右折時衝突	1	1	4	6	
	小計	2	3	33	38	
単独	工作物衝突	0	0	5	5	
	その他	0	0	1	1	
	小計	0	0	6	6	
合計		4	5	70	79	

V-1. バス-事故類型別・事故件数【2021年】

- ・ 車内事故が107件発生しており、バス事故全体の約3割を占めている。
- ・ 対歩行者等の事故では、横断中の事故が19件発生しており、そのうち横断歩道上での事故は15件（約8割）となっている。
- ・ 対車両等の事故では、追越・追抜時や進路変更時の衝突事故が57件発生し、次いで追突事故が40件発生している。

(単位:件)

		乗合	貸切	その他	合計	
対歩行者等	対面通行中	5	0	0	5	
	背面通行中	4	0	0	4	
	横断中	横断歩道	12	3	0	15
		横断歩道付近	0	0	0	0
		その他	4	0	0	4
	路上停止中	0	0	0	0	
	路上横臥中	0	0	0	0	
	その他	29	1	0	30	
小計	54	4	0	58		
対車両等	正面衝突	3	0	0	3	
	追突	進行中	1	0	0	1
		駐・停車中	35	4	0	39
	追越・追抜時衝突	41	5	0	46	
	進路変更時衝突	10	1	0	11	
	すれ違い時衝突	3	1	0	4	
	出会い頭衝突	11	5	1	17	
	左折時衝突	12	3	1	31	
	右折時衝突	15	0	0	15	
	転回時衝突	1	1	0	2	
	後退時衝突	3	4	0	7	
	その他	15	5	0	20	
小計	150	29	2	181		
単独	工作物衝突	標識	0	1	0	1
		その他	2	0	0	2
	転倒	1	0	0	1	
	車内事故	107	0	0	107	
	その他	14	0	0	14	
小計	124	1	0	125		
合計		328	34	2	364	

V-2. バス一事故類型別・死亡事故件数【2021年】

- ・死亡事故は全て乗合バスによるものである。
- ・対歩行者等の死亡事故は2020年は6件発生していたが2件に減少している。
- ・対歩行者等の死亡事故のうち1件は、横断歩道を横断中の事故である。
- ・対車両等との死亡事故は2020年は1件発生していたが2件に増加している。

(単位：件)

			乗合	貸切	その他	合計
対歩行者等	横断中	横断歩道	1	0	0	1
	その他		1	0	0	1
対車両等	出会い頭衝突		1	0	0	1
	右折時衝突		1	0	0	1
合計			4	0	0	4

VI-1. ハイタクー事故類型別・事故件数【2021年】

- ・ 対歩行者等の事故では、横断中の事故が335件発生しており、うち横断歩道上での事故は233件（約7割）となっている。
- ・ 対車両等の事故では出会い頭事故が542件、次いで追突事故が457件発生しており、これらの事故がハイタク事故全体の約3割を占めている。
- ・ 路上横臥中の事故は9件発生しており、2020年と同件数であった。

(単位:件)

		法人	個人	その他	合計	
対歩行者等	対面通行中	26	2	0	28	
	背面通行中	40	5	1	46	
	横断中	横断歩道	206	27	0	233
		横断歩道付近	12	0	0	12
		その他	78	12	0	90
	路上遊戯中	2	0	0	2	
	路上作業中	9	0	0	9	
	路上停止中	13	1	0	14	
	路上横臥中	8	1	0	9	
	その他	147	15	3	165	
小計	541	63	4	608		
対車両等	正面衝突	22	0	0	22	
	追突	進行中	39	4	1	44
		駐・停車中	369	36	8	413
	追越・追抜時衝突	137	16	0	153	
	進路変更時衝突	113	4	0	117	
	すれ違い時衝突	21	4	0	25	
	出会い頭衝突	499	37	6	542	
	左折時衝突	195	23	1	219	
	右折時衝突	284	27	1	312	
	横断時衝突	15	0	0	15	
	転回時衝突	34	5	0	39	
	後退時衝突	82	13	3	98	
	その他	210	37	1	248	
小計	2,020	206	21	2,247		
単独	工作物衝突	電柱	10	1	0	11
		分離帯・安全島	15	1	0	16
		防護柵等	7	2	0	9
		家屋・塀	10	1	0	11
		その他	14	1	0	15
	その他	135	7	0	142	
小計	191	13	0	204		
合計		2,752	282	25	3,059	

VI-2. ハイタクー事故類型別・死亡事故件数【2021年】

- ・ 対歩行者等の死亡事故は2020年は4件発生していたが、2021年は2件に減少した。
- ・ 対歩行者等の死亡事故のうち1件は、横断歩道を横断中の歩行者等との事故である。
- ・ 対車両等の死亡事故は2020年は0件であったが、2021年は3件発生した。そのうち1件は、出会い頭衝突である。

(単位：件)

			法人	個人	その他	合計
対歩行者等	横断中	横断歩道	1	0	0	1
		その他	1	0	0	1
対車両等	追越・追抜衝突		0	1	0	1
	出会い頭衝突		1	0	0	1
	右折時衝突		1	0	0	1
合計			4	1	0	5

VII-1. トラックー事故類型別・事故件数【2021年】

- ・ 対歩行者等の事故では、横断中の事故が347件発生しており、うち横断歩道上での事故は232件（約7割）発生している。
- ・ 対車両等の事故では、追突事故が2001件発生しており、トラック事故全体の約4割を占めている。
- ・ 出会い頭の衝突事故が842件発生しており、2020年と比較すると88件増加している。
- ・ 路上横臥事故は8件発生しており、2020年と比較すると3件増加している。

(単位:件)

		大型	中型	準中型	普通	軽	合計	
対歩行者等	対面通行中	2	2	4	2	19	29	
	背面通行中	4	10	13	9	30	66	
	横断中	横断歩道	37	44	41	18	92	232
		横断歩道付近	1	3	4	0	11	19
		その他	10	7	13	7	59	96
	路上作業中	3	1	4	2	9	19	
	路上停止中	0	2	2	1	5	10	
	路上横臥中	1	3	0	0	4	8	
	その他	9	15	23	2	68	117	
小計	67	87	104	41	297	596		
対車両等	正面衝突	4	12	5	6	24	51	
	追突	進行中	74	68	49	9	45	245
		駐・停車中	406	383	378	79	510	1,756
	追越・追抜時衝突	96	64	54	19	41	274	
	進路変更時衝突	87	36	32	7	20	182	
	すれ違い時衝突	12	15	16	4	12	59	
	出会い頭衝突	55	81	139	50	517	842	
	左折時衝突	115	63	80	15	138	411	
	右折時衝突	61	46	64	21	199	391	
	転回時衝突	3	7	8	1	14	33	
	後退時衝突	41	27	44	8	104	224	
	その他	40	29	51	17	135	272	
	小計	994	831	920	236	1,759	4,740	
単独	工作物衝突	電柱	1	0	0	0	1	2
		分離帯・安全島	0	0	1	1	5	7
		防護柵等	1	1	1	2	6	11
		その他	3	4	3	1	5	16
	駐車車両(運転者不在中)衝突	3	3	2	1	0	9	
	その他	2	1	5	0	3	11	
小計	10	9	12	5	20	56		
合計	1,071	927	1,036	282	2,076	5,392		

VII-2. トラックー事故類型別・死亡事故件数【2021年】

- ・対歩行者等の死亡事故は2020年に25件発生したが、2021年は31件に増加した。
- ・横断歩道を横断中の歩行者等との死亡事故は10件発生しており、2020年よりも2件増加している。
- ・路上横臥中の死亡事故は、2021年に2件発生しており、2020年と同数となっている。
- ・対車両等の死亡事故は2020年に37件発生したが、2021年で33件に減少した。そのうち最も多いのは、事故件数でも多く発生していた追突事故である。

(単位：件)

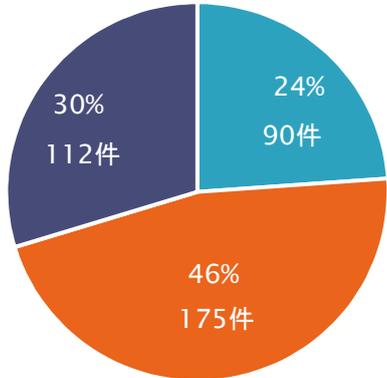
		大型	中型	準中型	普通	軽	合計	
対歩行者等	背面通行中	1	1	0	1	2	5	
	横断中	横断歩道	4	1	4	0	1	10
		横断歩道付近	0	0	0	0	1	1
		その他	3	1	2	1	2	9
	路上作業中	1	0	0	0	0	1	
	路上停止中	0	1	0	0	0	1	
	路上横臥中	1	0	0	0	1	2	
	その他	1	1	0	0	0	2	
	小計	11	5	6	2	7	31	
対車両等	正面衝突	0	0	1	0	0	1	
	追突	進行中	3	3	2	0	0	8
		駐・停車中	2	2	2	0	0	6
	追越・追抜時衝突	1	0	0	0	0	1	
	出会い頭衝突	2	3	1	1	0	7	
	左折時衝突	4	2	0	0	0	6	
	右折時衝突	0	1	2	0	1	4	
小計	12	11	8	1	1	33		
単独	工作物衝突	1	2	0	1	0	5	
	駐車車両(運転者不在)衝突	1	0	0	0	0	1	
	小計	2	2	0	2	0	6	
合計		25	18	14	5	8	70	

VIII-1. 業態別・事故類型別・事故件数構成比

2020年

■ 対歩行者等 ■ 対車両等 ■ 単独

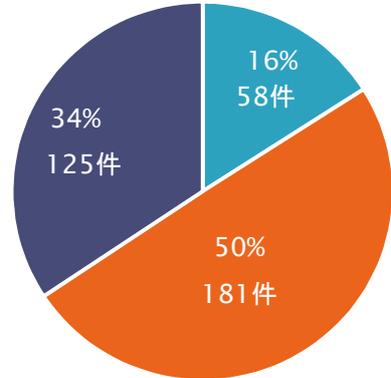
バス



377件

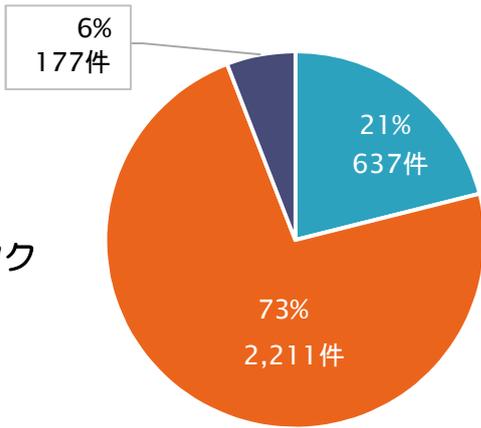
2021年

■ 対歩行者等 ■ 対車両等 ■ 単独

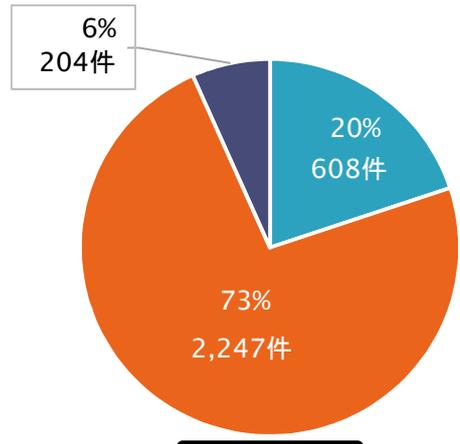


364件

ハイタク

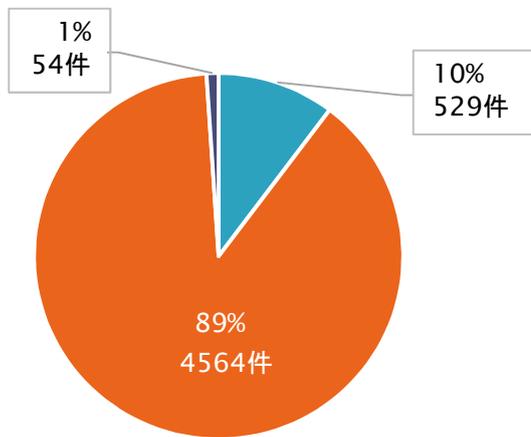


3,025件

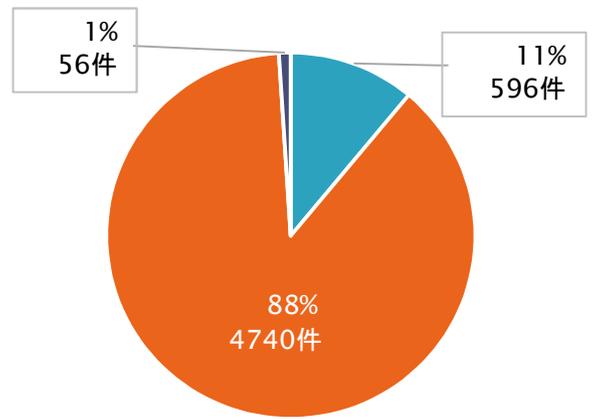


3,059件

トラック

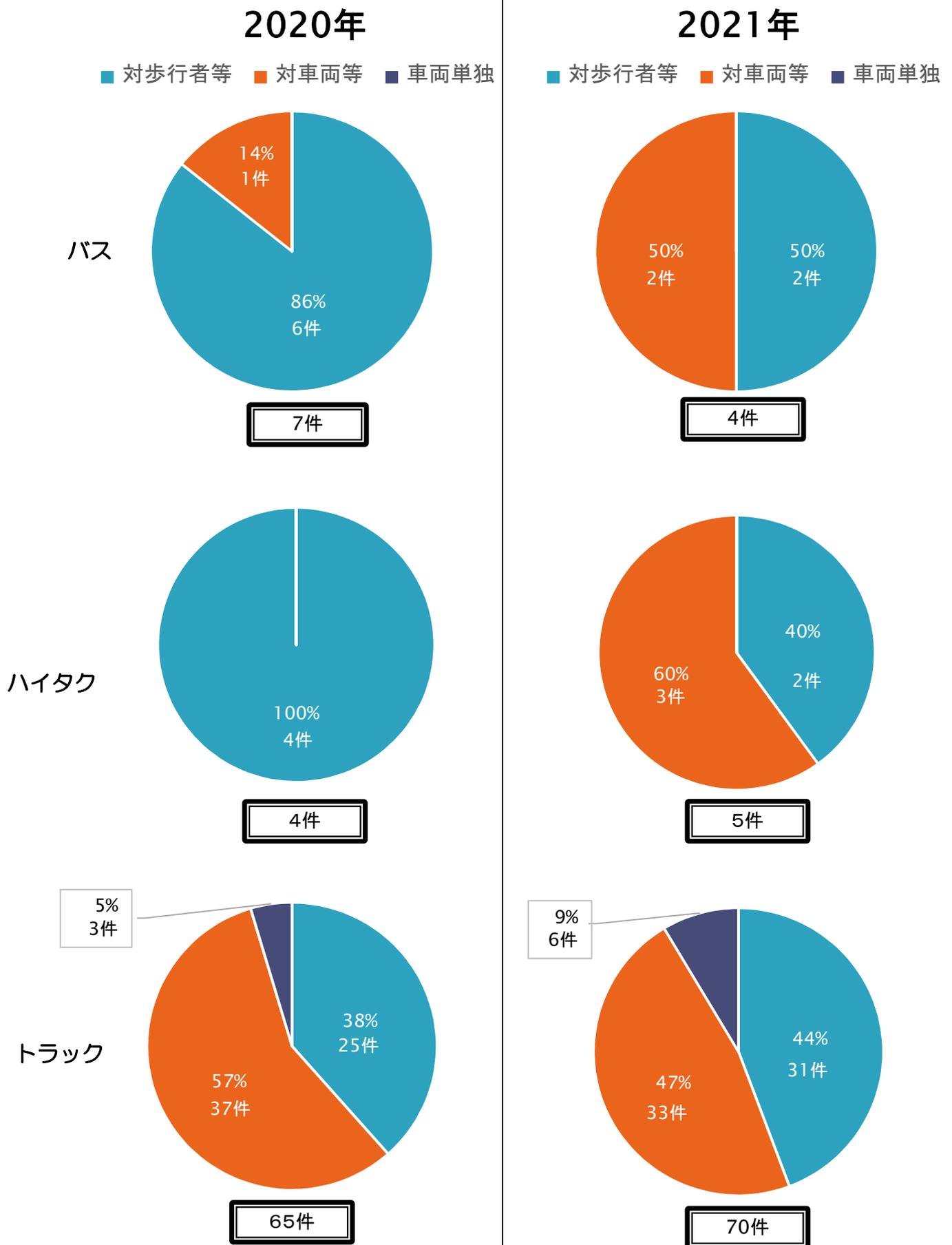


5,147件



5,392件

Ⅷ-2. 業態別一事故類型別・死亡事故件数構成比



Ⅹ-1. 業態別法令違反件数【2021年】

- ・ 事業用自動車全体では、「安全不確認」の件数が最も多い。
- ・ バスでは「運転操作」や「動静不注視」の件数が多い。
- ・ ハイタクでは「交差点安全進行」や「脇見運転」の件数が多い。
- ・ トラックでは「脇見運転」や「動静不注視」の件数が多い。

(単位:件)

		バス	ハイタク	トラック	合計
安全運転 義務違反	安全不確認	95	1 150	1 667	2 912
	脇見運転	22	233	821	1 076
	動静不注視	66	193	708	967
	運転操作	73	186	293	552
	漫然運転	11	95	411	517
	安全速度	1	2	16	19
	その他	41	157	153	351
交差点安全進行		20	477	547	1 044
歩行者妨害等		9	146	163	318
信号無視		4	63	183	250
一時不停止		0	73	61	134
優先通行妨害		2	43	67	112
徐行違反		0	14	27	41
横断・転回等		1	10	17	28
左折違反		0	11	16	27
車間距離不保持		0	5	20	25
通行区分違反		1	6	14	21
右折違反		0	6	9	15
追越し禁止		1	1	11	13
過労等		1	2	7	10
最高速度違反		0	1	2	3
酒酔い運転		0	1	1	2
整備不良		0	0	1	1
踏切不停止		0	1	0	1
その他の違反		15	168	154	337
不明		1	3	7	11
合計		364	3 047	5 376	8 787

法令違反における主な用語の定義

安全不確認

確認が可能な状態にありながら、前方・左右や後方の安全確認が不十分だったため、歩行者や他の車両等を発見できず、又は発見が遅れ、事故を発生させたもの。

脇見運転

前方の交通状況を認識せず運転したため、歩行者や他の車両等の発見が遅れて事故を発生させたもの。

動静不注視

歩行者や他の車両等の存在を認識していたにもかかわらず、注視を怠り事故を発生させたもの。

漫然運転

前方を見ているにもかかわらず、考え事等をして状況を把握出来ず歩行者や他の車両等を見落としてしまうもの。

安全速度

交差点や横断歩道、見通しの悪いところなどを走行する際に徐行や減速等状況に応じた安全な速度で走行せず、事故を発生させたもの。

交差点安全進行

交差点を進行する際に、歩行者や他の車両等に対する注意を怠り運転したため事故を発生させたもの。